

弊社小型冷蔵庫の無料点検修理のお知らせ

弊社が、2012年2月から2015年8月までに輸入、販売した下記の小型冷蔵庫におきまして、庫内の冷却器に霜が多量に付着した際の溶けた水や結露による水が温度調節部品（サーモスタット）内部に浸入し、異常が生じて発煙、発火する恐れがあることが判明致しました。

これまで人的被害に至る事故の発生はありませんが、冷蔵庫の庫内で発火する事故が発生したことを重く受け止め、9月8日（火）の新聞朝刊にてリコール社告を掲載し、お客様に広くお知らせするとともに、専用フリーダイヤルと弊社ホームページでお客様からのお申し出を受け付け、無料で点検と修理を行います。

当該製品をご愛用頂いていますお客様に多大なご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

1. 品名

冷蔵庫（75L 1ドアタイプ）

2. 対象機種：2機種（2012年2月～2015年8月 輸入、販売） 124,891台

〔機種名の（ ）内は、色調コードを表します〕

機種名	輸入、販売時期	台数
SJ-H8W(S)	2012年2月～2014年4月	88,961台
SJ-H8Y(S)	2014年4月～2015年8月	35,930台
		124,891台

3. 事故件数：1件

発生日	場所	機種名	事故内容
2015年7月12日	東京都	SJ-H8W(S)	庫内の一部が焼損

4. 事故原因

対象となる冷蔵庫は直冷式のため、庫内製氷部にある冷却器に霜が付着した場合には手で霜を除去する操作が必要となります。ところが、霜取りをせず放置したり、ドアの密閉が不完全などの要因で、霜が大きく成長すると、溶けた水が冷蔵庫内の温度を調節するコントロールボックス*内部に浸入したり、結露する場合があります。その際、コントロールボックス内にあるサーモスタット内部に水が浸入することでトラッキングが発生し、発煙、発火にいたる可能性があります。

5. 点検修理の内容

- ・弊社サービス員がお客様宅を訪問し、当該冷蔵庫を点検の上、水の浸入や結露防止の対策を行ったコントロールボックスに交換致します。

6. お客様への対応

9月8日(火)の新聞紙面にリコール社告を掲載し、専用フリーダイヤルと弊社ホームページでお客様からのお申し出を受け付け、無料で点検と修理を行います。

7. 点検のお申し出窓口：

・フリーダイヤル：0120-404-511

受付時間：月～土曜日 午前9時～午後6時

日曜・祝日 午前9時～午後5時

※9月10日までは午前9時～午後8時まで受付致します。

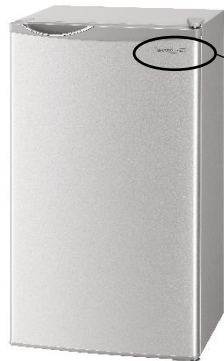
・ホームページ：http://www.sharp.co.jp/support/announce/sj_info_150907.html

8. 機種名の確認方法



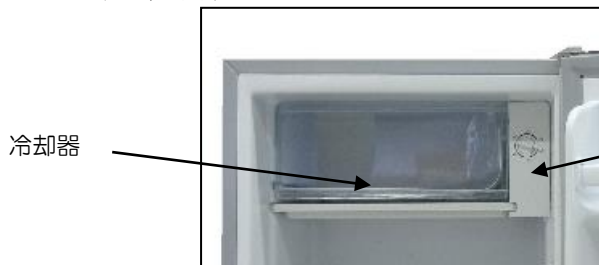
(銘板の左上側に機種名を記載しています)

対象機種：SJ-H8W(S)/SJ-H8Y(S)



(「SJ-H8W(S)」については本体ドアの右上にも機種名を記載しています)

<庫内製氷部>



冷却器

※コントロールボックス